

小屋町だより

No 0 0 1 平成 28 年 1 月 1 日 発行

編集：町会長 宮澤孝紀

長年の懸案事項でありました**第二公民館**ですが、宝くじの助成金（コミュニティセンター助成事業）を受けて整備を進め、昨年完成・引き渡しを受けました。今後は備品等を整備し、新年度の4月より供用開始したいと準備を進めている所です。

小屋町第二公民館は、町会北部における地域活動のコミュニティー拠点施設として、子供から高齢者まで、ふれあいの場を提供し交流を促進すると共に、住民の自主的な公民館活動を支援し、また災害時には避難所としての機能を兼ね備えた、防災施設として地域活性化の推進を図ります。



建物規模：木造 平屋建 延べ面積 167.27 ㎡ 敷地面積 500.02 ㎡

特 徴 ・全館バリアフリー等、高齢者にも配慮した施設

・耐震強度も高く基準以上の強度を確保、災害時の設備備品等を充実、備蓄した施設

総工費 金 32,088,000 円（内コミュニティ助成金 15,000 千円）



外観(北西より)



調理室



和室洋室サロン



ホール



玄関ポーチ

（一財）自治総合センターは、宝くじ社会貢献広報事業として地域コミュニティ活動の充実強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、集会施設やコミュニティ活動に必要な備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行っています。